

カラスによる被害を防ぐために



ごみの出し方を工夫しましょう

カラスにとって生ごみは食べ物です。エサとなるごみを減らし、出し方を工夫することで被害を抑えることができます。

ごみは決まった場所、決まった時間に出しましょう

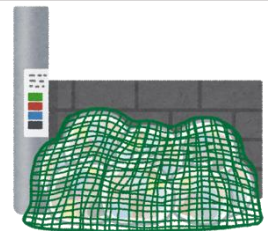
ごみが置かれている時間が短ければ、カラスによる被害が減ります

生ごみは見えないように出しましょう

カラスは視覚によりエサを探します。ごみを紙に包み見えないようにすると被害が減ります

ごみネット（防鳥ネット）を利用しましょう

重石などでカラスが簡単にめくらないようにしましょう



詳しい情報は松原市ホームページ
「カラスによる被害を防ぐために」
をご覧ください



松原市